けやきの風

日本共産党湖北台
後援会連絡所
早川 7149-0322
小野里
080-5646-9147
鈴木 7139-3421

我孫子市９月議会 一般質問を視聴して

代表質問６人個人質問６人の計12人が発言

九月九日から十一日まで、代表質問六人、個人質問六人計十二人が質問。

八月十三日、十四日の千葉県を襲った豪雨を受けた質問が各会派の代表質問、個人質問で取り上げられました。

８月13日・14日豪雨被害

市の答弁では、我孫子市の豪雨被害は、人的被害はありませんでしたが、床上浸水七二戸、床下浸水一一六戸、道路冠水による通行止め七カ所、水没車両六〇台、成田線運休による帰宅困難者のための「一時滞留所」を「けやきプラザに設置、一一三名を受け入れ等の報告がありました。また、旧盆の時期とかさなり、職員の参集に遅れが出て、避難所開設が遅れたものの混乱もなく開設できたとの答弁がありました。

道路冠水の原因

道路冠水やアンダーパス（線路下などを通る道路）水没の原因は下水道の排水能力を上回る雨が降ったことです。市内の下水道は時間当たりの降水量は50ミリ対応で、しかも未整備の区域が残されており、一〇〇ミリの大雨には全く対応出来ていません。整備には費用と時間が掛かるため、応急措置が求められています。質問の中で降雨を貯留タンクに貯めることで一気に流出するのを緩和する措置として個人宅で貯留タンク設置をする場合の助成策（一基三万円、二基五万円）があると答弁がありました。また、アンダーパスへの豪雨時の遮断機設置の必要性なども設置を検討する旨の答弁がありました。地震や火山噴火による降灰など複合災害への対策を求める質問もありました。我孫子市我孫子四丁目など度々浸水被害が起きている地域では住民の声を聞いて対応策を考えているとの答弁もありました。

外国人８月１日現在５０３２人

市の中期財政計画、財政見通し、リサイクルセンター建設問題、高齢者対策、外国人（8月1日現在5032人）をめぐる問題等の質問。来年一月の市長選挙に関して質問がありました。星野市長への出馬の意向問う質問に、市長は「市民の声に応え」て出馬の意向を表明しました。



日本共産党の船橋まさる議員は一、防災・地震対策二、千葉豪雨について三、福祉行政について質問。認知症と難聴の関係から、七五歳になった人へのお知らせについて、「フレイル」についての資料を来年分から同封を検討するとの答弁がありました。岩井こう議員は病気のため質問は行いませんでしたが議会には出席。

（T・O）



9月27日（日）、あびこ産業祭りが湖北台中央公園で開かれました。ステージでは楽器演奏、よさこいソーラン等が行われ、焼きそば、かき氷、輪投げなど出店が30以上、キッチンカーが10台で賑わっていました。警察車両や消防車、自衛隊のジープが来て乗車体験をさせていました。

伊藤千尋さん講演を聞いて

「平和の危機のなかで、希望を見出すために」国際ジャーナリスト

吉松 千草

私はかつての戦争で「日本は神国、大和魂があり必ず勝つ」と信じ込まされていました。結果は日本国民三〇〇万人、中国やアジアの人二千万人の犠牲者を出し大敗しました。そして日本国憲法が生まれたのです。この意味をしっかりかみしめて世界へ広げることが希望を見出す道であると先生は力説しました。



憲法を守り「外交で平和を守ろうなどというのはお花畑の話」などといいますが、「九条を守れ！」の声をあげつづける人たちが増えているとの各地の取り組み。また、市民運動が政治を変えた韓国などの運動が日本の運動と相互に学び合い影響を与えてあっていること、「九条の碑」の建設が全国各地、そして世界にも広がっていることも紹介されました。

世界平和が実現できるかどうかは、一人ひとりの人がどれだけ平和を守ろうと立ち上がるかにこそ平和への希望が見出されるのだと思い、私も老体にむちうって、若い人たちが参加している駅頭などのペンライトを振っての集会に参加し、平和を求めつづけようと思っています。

パレスチナ、ウクライナ、イランの悲惨な戦争をみんなが心配しています。石油の輸出は激減し、世界中で物価高となり苦しめられています。アメリカは、ベネズエラにつづき、イランの最高指導者を殺害して戦争を始め中東にも戦火が広がり、まさに「平和の危機」です。

高市首相は「中国の侵攻」を抑止するとして、トランプと共に、急速に日本の軍事化をすすめています。「攻められたらどう？」は誘導尋問だと伊藤先生。

街路樹

A店に豆乳を買いに行ったところ、以前は２１５円だったのが２４８円、買うのをやめてB店をのぞいたら２６８円。調べてみると昨年の値上げは二万品余、今年九月４９２３品、十月も３２００品目余、今年も二万品目を越すという。今月からは電気とガス料金が平均家庭で月二千円増、生活はますます厳しくなる▼物価値上げの最大要因は円安、そしてイラン戦争、気候危機。安倍政権発足時から円安が続き、いま円の価値が半減した。高市自民党総裁時は１４７円、２４兆円かけて二度為替介入したが効果なくまた１５８円台に▼円安の要因は安倍政権からの「成長戦略の名での財政投資」と法人税三百兆円もの大減税。不足の財源は国債だよりで、この30年で一千兆円発行し残高が１３４６兆円（ＧＤＰの２３６％）なのに「円安でホクホク」などと能天気な高市首相▼安倍政権時代は軍事費5兆円が、「中国が脅威だ脅威だ」といい教育費の二倍の９兆円に。削られるのは社会保障費と公共投資と教育費▼ノーベル賞受賞者が多いのは１９７０年代の基礎研究への日本の投資は世界一だったから。今日本の研究レベルはどんどん落ち、イランに抜かれて世界１３位。「世界の真ん中で咲き誇る日本」など高市首相の言葉に騙されてはいけない

（Ｓ・Ａ）

※湖北台後援会「けやきの風」のニュースは、読者のみなさんのカンパで発行しています

AIまた「暴走」

米社が豪政府システムに侵入

人工知能（ＡＩ）の「暴走」が相次いでいます。企業へのサイバー攻撃の事故が複数発生するなか、政府系機関のシステムへの不正侵入も発覚。国連の会合では、米ＡＩ開発企業のトップや識者らが、その危険性を告発し、国際的な規制を求めました。

米ＡＩ社のＡＩモデルがオーストラリアの公的医療保険を管轄する政府系機関のシステムに不正侵入（６月）していたことが明らかになりました。同国のアルバニージー首相は９月24日の記者会見（米ニューヨーク）でこの事実を明かし、「断じて容認出来ない」と抗議を表明。同社から豪政府への報告は不正侵入から約３カ月後で「時間がかかりすぎた」と苦言を呈しました。ＡＩが「公開ファイルと非公開ファイルの両方にアクセスした」といい、詳しい影響は確認中だとしました。

国連のグテレス事務総長は22日の国連総会の一般討論演説で、開発を繰り広げる米国と中国などを念頭に「ＡＩの能力が最も高い政府ほど人類に最大の責任をもつ」と指摘。危機管理に向けたに仕組みの早急な構築を呼びかけました。（Ｈ・Ｈ）

印西市六軒厳島神社・水神社を訪ねて

成田線布佐駅から徒歩約30分。国道三六五号の印西市に入って間もなく川に掛かる橋に出合いますが、渡らずに右手に川に沿って行くと神社があります。地元では「六軒の弁天様で親しまれているようです。鳥居をくぐると過ぎ右手に大きな地元出身の力士像を彫った記念碑が建っています。この神社も二つの神社の名前が入った扁額が掲げられています。正面の一段高くなった本殿（写真）。その西側に池があり弁天様の像があります。境内は東側に川があり船で参拝が出来るようになっています

厳島神社は、延宝年間（一六七三～八十）にこの地、六軒の開拓に携わった宮島勘右衛門が安芸（広島県）の宮島より勧請したものと言われています（印西市ホームページ）。水神社は後に合祀。お祭りはかつて10月17日だったそうですが、大正初期に大森の若衆と激しいけんかとなり、大正10年からは７月中旬の３日間となり、昭和20年代ごろまでは祭り期間中「弁天相撲」がおこなわれ



（里）

こんな米国言いなりで良いか―「憲法９条守れ・大軍拡反対」の国民多数派結集に力を尽くそう

いま、沖縄の海兵隊を含め、在日米軍は無法なイラン戦争に参戦し、在日米軍基地はその出撃拠点となっています。私は改めて、高市首相に問いたい。欧州では、スペインもイタリアもイラン戦争での米軍基地使用を拒否しているのに、なぜ日本は黙認を続けるのか。国連総会で、イラン攻撃を正当化し、戦争犯罪を裁く国際刑事裁判所（ＩＣＣ）を「邪悪な集団」「ならず者」と言い放ち、解体を主張するトランプ大統領に、あくまでも付き従うというのか。

それは、日本が、トランプ大統領とともに「法の支配」を否定し、戦争犯罪を容認するという、恥ずべき国になるということではありませんか。

トランプ政権の要求のままに、長射程ミサイルを大量に配備し、自衛隊を米軍の指揮統制のもとに深く組み込む大軍拡は、もはや憲法９条と相いれません。※５日臨時国会開会に当たって開かれた議員団総会から（Ｈ・Ｈ）

健康の告知板

シソ科の植物「えごま」は「ごま」と違います

えごまという植物をご存知ですか？名前に「ごま」が含まれているため、ごま油などと混同されやすいですが、実はまったく別の植物です。

えごま油は、シソ科の植物「えごま」の種子を圧搾してつくられる植物油です。えごまは古くから日本や韓国・中国などで食用や薬用として親しまれてきた歴史があり、近年はその豊富な栄養価から再び注目を集めています。独特のクセのある香りが特徴で、加熱に弱い性質を持つため、生のままかけて食べるのが基本的な使い方です。えごま油の最大の特徴は、「α-リノレン酸」を豊富に含む点です。α-リノレン酸はオメガ３脂肪酸の一種で、体内では自分でつくることができない「必須脂肪酸」に分類されます。食事から摂る必要がありますが、現代の日本人の食生活では不足しがちな栄養素といわれています。スプーン一杯という少量からでも毎日の食事に取り入れやすく、続けやすいのが魅力です。（Ｈ・Ｈ）



文芸欄

※寄稿・投稿をお待ちしています

短歌

まこと非戦を貫き来たるコスタリカ
我らも九条堅く守らん
七丁目　山野　美津

クロアゲハモンキアゲハはまたもきて
舞いていざなうわが若き日に
五丁目　鈴木　明

俳句

月下美人六輪吉兆隣家より
三丁目　松永美穂子

長雨に緑色増す朝の苔
七丁目　山里　歩

川柳

景気拡大連続74ヶ月ってどこの国？
五丁目　一言有三

政治革新の道しるべ、
真実をつたえ希望をはこぶ新聞です
しんぶん赤旗
日刊紙●月　３４９７円
日曜版●月　９９０円
※こちらから申し込めます
日本共産党本部QRコード→

我孫子市議団ジ ホームページ
(https://jcp-a biko.com/)※日本共産党我孫子市議団、で検索しても見れます。

※法律相談（相談無料）・岩井事務所にて毎月第4木曜日（2時～4時）開催しています（事前にご連絡ください）047・188・2141